

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320221	X-21-B-2-320221						
授業科目	担当教員						
ロシア語 5aA	アレクサンドル プラーソル	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1～3年次生】経営情報学部経営学科 【1～3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × × ×	選択必修 選択必修 選択 × × × ×	3年 3年 3年 × × × ×

授業目的

ロシア語1・2・3・4基礎文法の導入に引き続き、基本的な知識を整理し、発展させながらロシア語の運用能力を高めることを目的とする。特に語彙力、文法知識を体系的に整理することを目標とする。「話す」「聞き分ける」能力を身に付けるための訓練には十分な時間を割く。

各回の授業内容

第1回	【授】 テキストの第39課 О н в с п о м н и л, ч т о о н а к у п i l a s e b e с u m k u 本文の解説・解読 【前・後】 予習・復習1時間	【授】 テキストの第43課 В м a t r ё sh k e m o j e t b y t ь t r i k u k l y i b o l ysh e 本文の解説・解読 【前・後】 予習・復習1時間
第2回	【授】 テキストの第39課 О н в с п о м n i l, ч т o o n a k u p i l a s e b e с u m k u 会話練習 【前・後】 予習・復習1時間	【授】 テキストの第43課 В м a t r ё sh k e m o j e t b y t ь t r i k u k l y i b o l ysh e 会話練習 【前・後】 予習・復習1時間
第3回	【授】 テキストの第40課 О н с п р o с i l у м e n y, p o n r a v i l i s c y l i m n e c t i x i 本文の解説・解読 【前・後】 予習・復習1時間	【授】 テキストの第44課 П oйд ём т e в п a r k ! 本文の解説・解読 【前・後】 予習・復習1時間
第4回	【授】 テキストの第40課 О н с p o r o s i l у m e n y, p o n r a v i l i s c y l i m n e c t i x i 会話練習 【前・後】 予習・復習1時間	【授】 テキストの第44課 П oйд ём t e в p a r k ! 会話練習 【前・後】 予習・復習1時間
第5回	【授】 テキストの第41課 Я н e p oш ёл b y в p l a v a n i e 本文の解説・解読 【前・後】 予習・復習1時間	【授】 テキストの第45課 Н e ч i t a t y o b o l e z n y x 本文の解説・解読 【前・後】 予習・復習1時間
第6回	【授】 テキストの第41課 Я н e p oш ёл b y в p l a v a n i e 会話練習 【前・後】 予習・復習1時間	【授】 テキストの第45課 Н e ч i t a t y o b o l e z n y x 会話練習 【前・後】 予習・復習1時間
第7回	【授】 テキストの第42課 Я n a p i s h u ж e n e, ч т o b y o n a p r i e x a l a 本文の解説・解読 【前・後】 予習・復習1時間	【授】 期末試験の準備、まとめ 【前・後】 配布されたプリントを全部やって、テストの準備をすること。復習2時間
第8回	【授】 テキストの第42課 Я n a p i s h u ж e n e, ч t o b y o n a p r i e x a l a 会話練習 【前・後】 予習・復習1時間	【授】 期末テスト

成績評価方法

出席率(30%)と期末試験(70%)の結果によって成績を評価する。 定期試験や授業内小テストのフィードバックとして定期試験の全般的な講評を行う。		
教科書・参考書		
①藤純一、新ロシア語入門 NHK 出版 1999 ② 研究者露和辞典等 ③教員が用意したプリントを配布する。		
受講に当たっての留意事項		
①毎回宿題あり ②欠席が3分の1を超えた場合は期末試験の受験を認めない。		
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○ 民間会社での通訳・翻訳の経験を生かす		○
学習到達目標		
教科書の基本例文を完全に習得すること。テキストに説明されている高度な文法を習得し、文章の読解能力を身に付けること。高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会なる多文化状況にあってポジティブに協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていくこと。		
JABEE		

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320221	X-21-B-2-320221			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択必修 選択 × × ×	3年 3年 3年 × × ×
授業科目	担当教員	1	後期				
ロシア語5aB	羽田 幸恵						

授業目的

高度な語学運用能力の習得を目指し、ロシア語の基礎の文法のうち、発展的な内容を学びます。

作文や精読を通じて語法を習得し、より多くの語彙を増やします。

学んだ知識を活かして中級水準の作文や発話を試みます。

各回の授業内容

第1回	【授】 教科書第39課 その1 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第9回	【授】 第43課 その1 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第2回	【授】 第39課 その2 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第10回	【授】 第43課 その2 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第3回	【授】 第40課 その1 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第11回	【授】 第44課 その1 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第4回	【授】 第40課 その2 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第12回	【授】 第44課 その2 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第5回	【授】 第41課 その1 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第13回	【授】 第45課 その1 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第6回	【授】 第41課 その2 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第14回	【授】 第45課 その2 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第7回	【授】 第42課 その1 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第15回	【授】 第39課から第45課の復習 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第8回	【授】 第42課 その2 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第16回	【授】 期末試験 【前・後】今期の範囲をすべて復習してください。

成績評価方法

定期試験(期末:70%)および毎回の授業内で課題を出します。それも成績評価の対象(30%)となります。

課題の解説は随時授業内で行います。

教科書・参考書

教科書はこれまで使ってきた佐藤純一『NHK 新ロシア語入門』NHK出版(CD付き)です。
このほか、必要に応じて補修教材・課題を配布し、これも期末試験の範囲とします。

受講に当たっての留意事項

・出席が極めて重要です。できるだけ欠席しないよう努めてください。

欠席分の挽回は相当の努力を要します。

・この授業は予習・復習が不可欠です。

授業時の指示に従って必ず予習・復習をしてください。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

- ・教科書の基本例文を完全に習得すること。
- ・教科書の読本教材(テキスト部分)を自在に読めるようになること
(文意を理解し、音読できること)。
- ・ロシア語の基本的な語彙を増やすこと。
- ・簡単なロシア語でやや複雑な内容を表現(話す・書く)ができるようになること。
- ・ロシア語学習の楽しさを実感すること。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習